

西田 孝司(松原市文化財保護審議会)



▲「平和の像」(田井城1丁目・松原中央公園) 昭和60年、松原市制30周年を記念して建てられた。9月に建立された恵我村の太平洋石に「非核平和都市」とある。



▲恵我村の「忠魂碑」(大堀2丁目) 昭和12年建立。昭和30年洋戦争戦没者の「靈標」もある。



▲天美村の「忠魂碑」(天美東8丁目) 昭和12年建立。当時の石垣が今も四方を巡り、献納者の石碑や石標も残る。



▲松原村の「忠魂碑」(上田1丁目・阿保茶屋交差点南西角) 左が昭和10年建立の忠魂碑。右が日露戦役記念碑(明治39年建立)。

昭和10年建立の日清戦争戦死者碑
昭和12年、陸軍大將井上幾太郎書

ロシアによるウクライナへの軍事侵攻から一年が経ちました(二〇二三年二月)。一日も早い平和の訪れを願ってやみません。

わが国は、戦後八十年近く民主国家として発展しています。しかし、明治・大正時代を経て、昭和二十年(一九四五)の終戦まで悲惨な戦争を体験してきました。

明治二十七〜二十八年(一八九四〜九五)の中国・清と戦った日清戦争。明治三十七〜三十八年(一九〇四〜〇五)のロシアとの日露戦争。大正時代の第一次世界大戦を経て、昭和六年(一九三二)の満州事変から、昭和十二年(一九三七)の日中戦争。続く昭和十六年(一九四二)の太平洋戦争(第二次世界大戦)の開戦で、戦時体制に突入したのです。

松原市域でも、日清戦争以降、各村々から多くの人々が外地に送り出されました。やがて、それぞれ出征兵士を銘記した記念碑や戦死した人々への忠魂碑が各地に建てられたのです。

日露戦争兵士の記念碑については、松原村碑が中野街道と長尾街道が交わる阿保茶屋(上田一丁目)に。布忍村碑が布忍神社(北新町二丁目)に。三宅村碑が屯倉神社(三宅中四丁目)に。天美村碑(注連柱)が阿麻美許曾神社(大阪市東住吉区矢田七丁目)に。北八下村河合・丹南村丹南碑が菅生神社(堺市美原区菅生)に建立されていることはすでに紹介しました(「歴史ウォーク」103)。

ここでは、昭和前半に建てられた松原

村・天美村・恵我村の「忠魂碑」を訪れてみましょう。

まず、松原村碑は、日露戦争碑がある阿保茶屋に並んで建てられています。石碑正面の上部には、横書で「忠魂碑」とあります。その下に、縦書で寄田寅次郎を筆頭に吉村為造や橋本勝吉などが一段目に十人、二段目に十人、三段目に四人の計二十四人を刻んでいます。左端下段には縦書で「昭和十年四月建立」とあります。昭和十年(一九三五)四月に松原村(阿保・上田・田井城・高見・新堂・岡立部・西大塚(西野々))戦死者を弔うために建てられました。

そのうち、寄田寅次郎は阿保の人。近衛歩兵上等兵で、日清戦争に従軍。明治二十八年(一九九五)七月三日、台湾の基隆で病死しました。

吉村為造は田井城の人。近衛歩兵一等卒で、日清戦争帰還後、東京陸軍予備病院で死去(明治二十八年六月十二日)。田井城共同墓地に、明治二十九年(一九九六)四月、田井城有志によって建てられた墓碑が令和四年三月まで現存していました(「歴史ウォーク」119)。

橋本勝吉は高見の人。近衛歩兵一等卒で、日清戦争の最前線である清国の盛京省柳樹屯(現遼寧省)で戦死しています(明治二十八年四月二十四日)。

この忠魂碑には、日露戦争で亡くなった人や従軍した人名は、既存の日露戦役碑があることから刻まれていません。

天美村碑は天美小学校グラウンド南東側(天美東八丁目)に接して存在しています。巨石を積み上げた台の上に、石碑が

建てられています。正面中央に縦書で「忠魂碑」とあり、その左下に「陸軍大將井上幾太郎」と刻んでいます。向かって右側側面には、縦書で「帝國在郷軍人会天美村分会」(二千五百九十七年五月建立)とあります。

皇紀の二五九七年五月、つまり昭和十二年五月、在郷軍人会天美村分会が、陸軍大將で在郷軍人会会長(昭和十二〜二十年)を勤めた井上幾太郎に揮毫してもらったものです。忠魂碑のすぐ下に世話を記した石碑があります。天美村池内の浦野健二郎が分会長でした。池内の他、城連寺・油上・芝・堀・我堂の兵士を弔いました。

在郷軍人とは、兵役を終わった後も、戦争が始まった際には召集される軍人といえます。

恵我村碑は、恵我小学校西北側(大堀二丁目)に建っています。巨石を台石とした石碑の表面中央に縦書で「忠魂碑」とあります。その左側に「陸軍大將井上幾太郎」と縦書で記します。裏面には縦書で「昭和十二年十二月建立」と見られます。

天美村碑の七カ月後、同じ井上によって大堀・別所・一津屋・小川・若林の恵我村の兵士のために刻まれました。

松原中央公園(田井城一丁目)に「平和の像」が見られます。平和のシンボルの鳩を両手で頭上にかかげた少女像です。昭和六十年(一九八五)八月十五日の造立で、前年の昭和五十九年六月二十八日、松原市が「非核平和都市」を宣言したことを受け、設置されました。平和の尊さをかみしめなければなりません。